

令和5年度通常理事会（書面理事会）議事録

公益社団法人 全国市有物件災害共済会

公益社団法人全国市有物件災害共済会
令和5年度通常理事会（書面理事会）議事録

1 理事会の決議があったものとみなされた事項及び報告の内容

【決議事項】

- (1) 議案第1号 令和4年度事業報告を承認する。
- (2) 議案第2号 令和4年度決算を承認する。
- (3) 議案第3号 支払準備資産に関する規程に定めるリスクの範囲を136億円とする。
- (4) 議案第4号 定款の一部を改正する定款の制定について決定する。
- (5) 議案第5号 総会運営基準の一部を改正する基準の制定について決定する。
- (6) 議案第6号 情報システム管理規程の一部を改正する規程の制定について決定する。
- (7) 議案第7号 事務局設置規程の一部を改正する規程の制定について決定する。
- (8) 議案第8号 3名の副市長を総会において選任される理事候補者として決定する。
- (9) 議案第9号 金沢市副市長の新保博之氏を北信地区協議会会長に選任する。
- (10) 議案第10号 EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社を業務方法書第12条第3項に定める有資格者として選任する。
- (11) 議案第11号 総会の日時、場所、目的である事項等を決定する。

【報告事項】

- (1) 報告第1号 令和5年2月の通常理事会以降1名の理事が退任したことを報告した。
- (2) 報告第2号 理事長の利益相反取引に係る重要事項について報告した。
- (3) 報告第3号 令和4年度助成対象事業における各団体の実施状況について報告した。

2 理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者

福田紀彦理事長

3 理事会の決議があったものとみなされた日

令和5年5月29日（月）

4 議事録の作成に係る職務を行った理事の氏名

福田紀彦理事長

令和5年5月29日に開催を予定していた通常理事会について、現在理事数18名に対し、令和5年5月15日時点で理事会の成立要件となる過半数に満たない可能性が高くなり、また、別途の理事会開催の調整が難しいことから、通常理事会の開催方法を対面により決議を行う方法から、定款第34条第2項及び理事会等運営規程第8条による「決議の省略の方法」に変更することとし、令和5年5月18日、福田紀彦理事長が、現在の理事17名（提案日現在における理事総数（18名）から、議案の提案者である福田紀彦理事長1名を除いた理事数）及び監事2名の全員に対して、理事会の決議の目的である事項について、議案を郵送した。

議案に同封した通知文面に、議案の提案者（福田紀彦理事長）を除く理事全員の同意の意思表示及び監事全員の異議を述べない旨の意思表示の返信が返信先に到達した日を、理事会等運営規程第8条の「提案を可決する旨の理事会の議決があったものとみなす」旨を記載した。

当該提案に対し、令和5年5月29日までに、理事の全員（17名）から同意する旨の意思表示、及び監事の全員（2名）から異議がない旨の意思表示を、書面又は電磁的記録により「通常理事会（書面理事会）の議案について（回答）」に記載した返信先へ到達したことを確認したので、定款第34条第2項及び理事会等運営規程第8条（決議の省略）に基づき、当該議案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

以上のとおり、理事会の決議があったものとみなされたことを明確にするため、この議事録を作成し、議事録作成者が記名押印する。

令和5年5月29日

代表理事 福田紀彦 印

